

学術情報処理センターサービス概要

1. 学情センターの開館時間等について

(1) 開館時間及び休館日

開館時間は、月～金曜日が8:30～20:00、土曜日が9:00～17:00です。なお、開館時間を変更する場合は、センターニュース等でお知らせします。

休館日は、日曜日及び祝日。臨時の休館日については、センターニュース等でお知らせします。

(2) 定期保守について

計算サーバを除く一般・研究用システムの機器は、毎週火曜日13:00～14:00です。

計算サーバは、毎月第1火曜日13:00～14:00です。

演習室は、毎週火曜日13:00～16:00です。

2. 利用手続きについて

2-1 一般・研究用システム

(1) 教職員の場合

新規利用は、「一般・研究用システム利用申込書」を提出して下さい。毎年年度更新の手続きが必要です。

ディスク制限容量は200MBで、メールの送受信制限容量は10MBとなっています。また、演習室のPCも利用することができます。

(2) 学生・院生等の場合

教育用システムの利用申し込みを行うと一般・研究用システムも利用できます。

2-2 教育用システム

(1) 授業(演習)担当教官・職員の場合

演習室利用申し込みを行うと教育用のメールが利用できるようになります。

(2) 学生・院生等の場合

学部1年生の前学期開講の「情報基礎演習」を受講していない学生は、学生証を持って利用申し込みを行って下さい。利用期限は、卒業の年の3月31日までですが、卒業から1年間はメール及びファイルの整理等のため利用することができます。ディスク制限容量は50MBで、メールの送受信制限容量は5MBとなっています。

3. 学内LANの接続について

学内LANにPC・EWS等を接続する場合は、「学内LAN接続申請書」を提出しIPアドレスを取得して下さい。学部・学科等でサブネットを管理している場合は、必要ありません。また、教育用LANを利用する場合は、申し込み等は必要ありませんが、学情センターが発行したユーザ名とパスワードが必要となります。

4. 学部学科等で運用しているWWWサーバ等の学外公開について

学部学科等で運用しているWWWサーバ等を学外に公開する場合は、「サーバ学外公開申込書」を提出して下さい。また、学外の機関と特別に通信を行いたい場合は、「ファイアウォール特殊設定申込書」を提出して下さい。詳しくは、学情センターホームページをご覧ください。

5. 利用者用WWWサーバの利用について

個人のホームページを学内及び学外に公開できる利用者用WWWサーバのサービスを行っています。なお、学外公開は教職員のみで、「個人用Webページ学外公開申込書」の提出が必要です。利用方法については、学情センターホームページをご覧ください。

6. 教育用LANの利用について

個人所有のノートPCなどを接続しネットワークが利用できる情報コンセントと無線LANを講義室、附属図書館などに設置しています。利用方法については、学情センターのホームページをご覧ください。

7. カラーコピーの利用について

カラーコピーを利用したい教職員は、カラーコピーの利用申し込みを行って下さい。学情センターで利用カードを発行しますので、カラーコピーを利用するときは、毎回この利用カードをご持参下さい。各年度1月末集計結果により、大口ユーザは年間契約枚数を越えた分については個人負担となります。

8. 大型カラープリンタの利用について

A4～B0ノビサイズまで印刷できる大型カラープリンタを利用したい教職員は、業務室にお申し出下さい。なお、大型カラープリンタの使用料は利用者負担とします。

9. SCS(衛星通信大学間ネットワーク)の利用について

学情センター内の大・中・小演習室の他、農学部、附属図書館に設置されているリモートサテライトで利用することができます。詳しくは、学情センターにお尋ね下さい。

10. サイトライセンスされているソフトウェアの利用について

オレンジソフト社製 Winbiff (電子メールソフト)、サイバネット社製 Maple7 (数式処理ソフト)、SunMicrosystems 社製 ScholarPAC (プログラミング環境)、Symantec 社製 Norton AntiVirus (ウィルス対策ソフト) をインストールするときは、「インストール登録書」を提出して下さい。学内すべてのPCで利用できますが、個人所有のPCにはインストールできません。詳しくは、学情センター業務室にお尋ね下さい。

11. センター相談について

相談内容：センターシステム利用、学内LAN接続、PCのハード・ソフト等について

相談時間：月～金曜日 12:15～16:15

なお、電話による相談は行っていませんので、電話による相談は、学情センター業務室にお願いします。

12. PPP 回線について

接続回線数は24回線で、アナログ回線(33.6kbps)とデジタル回線(ISDN64)に対応しています。また、夜間は1時間で接続が切れるようになっていきます。接続方法については、学情センターのホームページをご覧ください。電話番号等については、学情センターにお尋ね下さい。なお、電話による問い合わせには応じておりません。

13. 演習室のプリンタ出力枚数の制限について

演習室のプリンタの出力枚数は、個人毎に月間300枚、年間2,000枚に制限されています。月間の印刷枚数が、300枚を越えると翌月まで印刷できません。また、年間(4月1日～3月31日)の印刷枚数が、2,000枚を越えると次年度まで印刷することができません。

14. 通信装置、液晶プロジェクタ等の貸し出しについて

学情センターでは、通信装置(HUB、無線LAN装置)、液晶プロジェクタ、OHP、スクリーンの貸し出しサービスを行っています。また、印刷機、製本機、紙折り機の利用サービスもを行っています。詳しくは、学情センター業務室にお尋ね下さい。